

II. 位置付け、狙い、期待する効果

1. アクションガイドの位置付け

内閣府

防災基本計画

- 国・地域公共団体・国民等それぞれに防災に関する役割やとるべき対策を定めている

国土強靱化基本計画

- 国土全体を災害に強く、しなやかなものにしていくための長期的なビジョンと方針を定めている

山形県

山形県防災基本条例

- 災害に強い地域社会の実現

山形県地域防災計画

- 県の災害対策の基本方針

事前防災及び減災等のための山形県強靱化計画

- 県が定める国土強靱化に関する施策の推進に関する基本的な計画

山形県
地域における防災学習アクションガイド
～みんなで育てる、地域の防災力～

2. 狙い

■ 県民の防災意識と行動力の向上

- 災害時に「自助・共助」で県民一人ひとりが自身の命を守る行動がとれるよう、平時から防災を「自分事」として認識し、備える力を養う

■ 効果的な地域防災力の向上

- 県・市町村及び地域コミュニティを構成する各関係者が果たすべき役割を明確化

📖 本資料 P9～39を参照

- 取組みの柱ごとに目指すべき姿を示し、好事例を共有することで地域の防災活動の活性化に寄与

📖 本資料 P41～68を参照

3. 期待する効果

■ 地域住民

- 「自分と家族を守る行動」をとれる人の増加
- 防災への関心増大と学びの機会への参加拡大

■ 地域コミュニティ

- 地域での繋がりや助け合いの意識の高まり
- 自主防災組織等の活動の質的向上
- 防災リーダーの活動機会の増加と、専門的な担い手の確保

■ 県域全体

- 好事例の他地域への波及・地域の実情を踏まえた多発的な応用展開による県全体の防災力の向上